

一般社団法人日本風呂敷文化協会とは

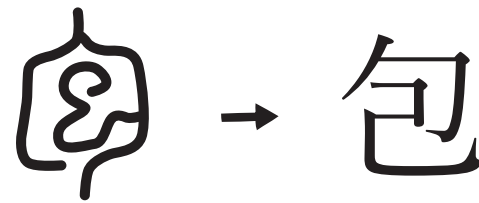
風呂敷文化の伝承と学術的研究、産学連携の推進、国内、海外への風呂敷普及を目的として設立された団体です。

日本の伝統文化を守ると共に、風呂敷を用いた防災及び環境問題 3R「リデュース（減量）リユース（再使用）リサイクル（再利用）」への取り組み、風呂敷に関する講演会、講習会、文部科学省主催土曜学習応援、「全国こども風呂敷学校」開催、風呂敷及び日本文化に関する教育、各種イベント、国際交流など協会内外への情報発信、広報活動を行う事業。



風呂敷の魅力発見！

- 1 どんな形のものも自在に包むことができる
- 2 ゴミの削減ができる
- 3 使い捨てをせずに、何度も使える
- 4 お洒落でエコロジカル
- 5 使わない時は、小さくたたむことができる
- 6 汚れても洗うことができる
- 7 サイズ、素材、色柄が用地によって選べる
- 8 防災、災害時に役立つ
- 9 重いものも、運ぶことができる
- 10 複数のもものも、一緒に包むことができる



一般社団法人日本風呂敷文化協会

〒060-0061 札幌市中央区南1条西19丁目291-46

電話 080-6078-2266 (代表)、070-8556-2649

090-7519-8043

メール furoshiki.bunka@gmail.com

ホームページ <https://furoshiki-bunka.com/>



風呂敷

包むという字は、
お母さんのお腹の中に
宿った赤ちゃんを
大切に慈しみ守られている
様子を表しています。
モノだけでなく、
相手を想う心を
届ける風呂敷。

縁



一般社団法人日本風呂敷文化協会

後援 札幌市、札幌市教育委員会